



森林ボランティア

「オホーツクの会」だより NO. 25

森林散策会



紅葉に染まるオンネトーで森林散策

10月6日(日)阿寒国立公園オンネトー湖畔等で森林散策会が行われ会員と一般参加者を含め52名が参加しました。

道中のバス車内では「森林ボランティアだより」の回覧や当会の活動内容の説明とともに入会勧誘が行われました。

開会式が行われた津別町相生道の駅では、角副会長から歓迎の挨拶、協力を頂いている“ふれせん”の菊地所長より激励のご挨拶を受けました。

湖畔遊歩道散策は6班に分かれ、五色に変化する湖と紅葉の景色の中、北見では殆ど見ることができないアカエゾマツの天然林生態などガイドから説明を聞きながら約1時間散策を楽しみました。

途中では「ゴゼンタチバナが実を付けているのは6枚の葉になってから花が咲き実を付けます」との説明に「本当だ、実を付けていないのは4枚だ！！」と納得の声がありました。

その他に紅葉、凍裂、フィトンチッド、森の生成、倒木更新、巨樹、キノコ…の話など参加者にわかり易い説明で心地よい散策となりました。

昼食後は阿寒湖畔遊歩道(通称ポッケ)を自由散策し帰路に着きました。

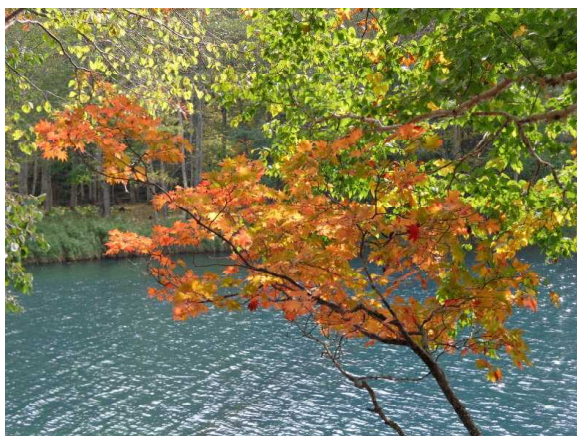
<参加者の声>

石川タエさん:「普段歩いても気付かないことを教えてもらいとても興味深く楽しかったです」

森田陽子さん:「天気に恵まれ楽しい一日でした。ダケカンバ、アカエゾマツ、オヒョウなどの木を覚えることができました」

小比木清野さん:「山が好きで定山溪や知床の森に行きましたが、阿寒の森も素晴らしいです。今日は本当に楽しかったです」

第6班ガイド担当 栄 記





秋の阿寒オンネットー散策会

”素晴らしい雄阿寒岳に世界感が一層大きく広がる一日と成りました

群馬県 小比木 清野 さんより

ハイキングから感じとれたことは、人、動物、樹木、植物それぞれが命の大切さ共有していることだと思いました。

私自身 今年2月に大腸癌を患い、手術を受けました。

過去に知床、札幌、函館と3回程 各森林局へお世話になりハイキングイベントに参加させて頂いて居りましたので、楽しい思い出が忘れられず、今回も癌の病の狭間の中で、体力が許される限り挑戦したいと思い気持ちを切り替え申し込みをさせて頂きました。

正直、申し込んでから、心配になり迷いましたが、思い切って参加させて頂いて良かったと思いました。

今回は、仕事の関係も有り、ゆっくりと時間が取れないので一泊二日の行程できついかと思いましたが、是非とも参加したいと思い、北海道まで向かい、辿り着くことが出来ました。

お蔭様で体力づくりの第一歩を 北の大地で踏み出せました。

北見の方々と交流をさせて頂き、私自身素晴らしいハイキングをさせて頂きました事に、改めまして感謝を申し上げます。

今後も、「オホーツクの会」の会員にさせて頂きまして会員の一員としてお世話に成り楽しませて頂きたいと思しますので足手纏いかと存じますが、宜しくお願い申し上げます。

平成25年10月8日 記



ガイド：吉田（昭）、吉田（正）、小原、植村、小島、栄

森へおいでよパネル展

北見市緑のセンターで10月4日から10月13日に常呂川森林ふれあい推進センター・森林ボランティア「オホーツクの会」主催によるパネル展が開催されました。

＝ 伝書鳩に3回、北海道新聞に2回、読売新聞に1回掲載 ＝



北見市緑のセンターでパネル展

竹とんぼやバードコール作りに夢中

坪井 幸子さんより

森づくり活動のパネル展を見せていただき、皆さんの楽しそうに取り組む姿が印象的でした。地道な作業ですが、皆さんの「力」は大切なものだと思います。

「作ってあそぼう」では、スタッフの皆さんに 優しく 丁寧におしえていただきながら竹とんぼ、バードコール、鉛筆などの手作りを体験しました。

木枝を切ったり、削ったりの作業はいくつになっても楽しいものです。

短い時間でしたが楽しく 有意義に過ごせたことを感謝しております。

そして、スタッフの皆さんが少年のように 楽しめる姿に心温まり私自身も、少女のような気分になりました。

スタッフの皆さん森の恵みさんありがとうございました。



オホーツクの森づくり

9月14日オホーツクの森の自然再生モデル林で、森林ボランティア「オホーツクの会」・常呂川森林ふれあい推進センター主催による「オホーツクの森づくり」が行われました。

これまでにカミネツコン植樹した箇所のパオパオシートの取り替え、草取り、パオパオシートから1人立ちできる植栽木への添え木等の手入れ行いました。

午前中に作業を終えて午後から森林散策をしました。

午前中の作業は時間で区切ったため、作業が途中になったところがあり、心のこりと成ったためか?? 後日に来て作業を完成した人もいました。

植栽木も手入れをしてもらい、うれしそうに揺れていました。

下刈りに使用した鎌は先に長谷川さんと吉田(正)さんが汗をかきかき砥石で研いでいたので良く切れました。



参加者名：高橋、吉田（正）
吉田（昭）、植村、栄、小島、
轡田、長南、小原、長谷川

第2回森づくり塾

9月25日オホーツクの森の自然再生モデル林で森づくり塾が行われましたオホーツクの会からは5名が出ました。

午前中、講義が行われ午後からは植樹をしました。

長谷川さんが午前中、川の橋の手直しをしてくれました。橋は、よく流され春に探しにくい作業が大変でしたが、来年から流されなくなり、常呂川森林ふれあい推進センターの皆さんは大喜びです。



参加者名：小原、小島、吉田（正）、轡田、長谷川



オホーツクの森林ボランティア活動報告会

日時 平成25年12月7日(土) 14時～16時30分
場所 北見市市民会館
内容 別紙
パネリストとして会長がです。
森林ボランティアオホーツクの会の会員6名が会場の手伝いをします。

冬の自然観察会

日時 平成26年2月23日(日)
集合時間 8時30分 常呂川森林ふれあい推進センター前
森林散策場所 網走湖呼人半島
内容 スノーシューをはいてガイドと共に散策します。
日頃の行いがいいとオオワシが観測できるかも
募集締切 募集締切はまだ決めていません。会報が到着した日から募集いたします。平成26年2月23日(日)の予定をこれで埋めて応募してください。
人数が多い場合は抽選とします。

勉強会

日時 平成26年2月9日(日)
集合時間 8時30分 常呂川森林ふれあい推進センター前
勉強場所 網走湖呼人半島
内容 平成26年2月23日の散策の下見と冬の森林、冬の動物の生態等を勉強します。
募集 会報到着日から

総会

日時 平成26年3月16日(日)に予定しています。



森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

北海道森林管理局
常呂川森林ふれあい推進センター内

〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3
平日8:30~12:00 TEL 0157-23-2960
13:00~17:15 FAX 0157-26-2144